

## 『頭頸部癌および食道癌におけるオリゴ転移の実態に関する全国調査』 について

### ➤ 研究（調査）の目的と概略

本研究は、頭頸部癌および食道癌において、遠隔転移が少数に限られた状態（オリゴ転移）の患者さんの診療実態を全国規模で調査するものです。近年、オリゴ転移の患者さんに対しては、手術や放射線治療などを組み合わせることで長期に生存できる可能性が示されていますが、実際の治療状況や成績は十分に明らかになっていません。本研究では、日本における診療の実態を明らかにすることを目的としています。

### ➤ 研究（調査）の方法

2010年1月1日～2025年12月31日までに頭頸部癌または食道癌と診断され、オリゴ転移を認めた症例が対象となります。診療録（カルテ）情報を後方視的に収集し、個人が特定できない形に加工したうえで解析します。収集する情報には、年齢・性別・原発部位および病期・転移部位および数・実施された治療内容・治療経過および予後などが含まれます。本研究は診療録情報を用いた観察研究であり、新たな検査や治療を追加で行うことはありません。

### ➤ 研究（調査）の参加施設

日本気管食道科学会認定施設が参加予定です。

### ➤ 調査期間

学会承認日～2029年3月31日

### ➤ 調査の対象となる患者さんへ

本研究は、過去の診療情報を用いて行う研究です。  
患者さんに新たな負担や危険が生じることはありません。

### ➤ この調査への協力は任意です。

本研究への参加を希望されない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。  
その場合でも、今後の診療に不利益が生じることは一切ありません。

### ➤ お問い合わせ先

この研究は、日本気管食道科学会臨床研究委員会が研究事務局を担当しています。  
研究責任者：小川 武則  
（施設名）岐阜大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本気管食道科学会 事務局  
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-11 陽臨堂ビル2F  
E-mail : [jbes@kishoku.jp](mailto:jbes@kishoku.jp)